

# 高浜市の未来を描く市民会議(第5回) 報告

日時 令和3年10月16日(土)

午前10時～午前11時50分

場所 かわら美術館 ホール

## 1 将来都市像(=キャッチフレーズ)について

『人と想いが つなぐつながる しあわせなまち 大家族たかはま』



○第7次高浜市総合計画審議会の第3回の中で、『「幸せ」は実は「仕合わせ」という言葉も使う。つまり組み合わせをいう。「人と想いがつなぐつながる」というのは組み合わせられている。人と人が組み合わせ、コミュニケーションができ、ネットワークができ、そのことが「幸せ」になると思った。掛詞的にひらがなにしても構わないが、実は裏にはこんな意味があるとも解釈できる。つまり、つなぐつながることが幸せなんだという理解が出来ると思い、見事だと感心した』と

とてもうれしいコメントをいただきましたので、とらえ方を広げるためにも、「しあわせ」という言葉をひらがな表記に変更するとお伝えしました。

## 2 分野ごとに話し合おう

○第3回市民会議にて出していたいただいた意見が他と比べて少なかった「学校教育」「子育て・子育て」「防災・防犯」「福祉」「健康」について、改めて10年後に向けて、まずはこれからの5年間で「どんなことが必要か」、いろんな想いを出し合いました。



## 3 分野決めをしよう



○市民会議に申し込んだ際から分野構成が変わっているため、今の気持ちとして分野の変更を希望される方がいないか確認し、変更を希望される方には変更いただきました。

今後は大きな4つの柱で集まって、今日は「この分野」という風にチームとして各分野について話していきま

す。